

## 令和7年度 第1回 東京都移動性向上委員会 議事概要

日時：令和7年8月25日（月）15:00～17:00

場所：国土交通省 関東地方整備局 東京国道事務所 15階 第二会議室（WEB併用）

### ○議事内容

- (1) 委員会の開催経緯と論点
- (2) 最新の交通状況による分析
- (3) 主要渋滞箇所の進捗状況及び解除
- (4) 渋滞対策実施箇所
- (5) TDM 施策について

### ○議事要旨

- (1) 委員会の開催経緯と論点
  - ・これまでの委員会の開催経緯と今回委員会の論点について報告した。
- (2) 最新の交通状況による分析
  - ・最新のプローブデータによる東京都内の交通状況について報告した。
  - ・八王子市内など、粗いメッシュで集計したものと、個別箇所の旅行速度が異なる結果となっている場合があるため、今後、表現方法に工夫が必要との意見があった。
  - ・都内全体として平均旅行速度が低下傾向となっている可能性があるため、同じ指標を用いてモニタリングを継続することが望ましいとの意見があった。
- (3) 主要渋滞箇所の進捗状況及び解除
  - ・次回委員会において解除の要否を審議する8箇所について報告した。
  - ・8箇所の解除候補については、関係機関へのヒアリング及び交通状況分析を実施し、次回委員会において解除を審議することとした。
  - ・主要渋滞箇所の個別の対策検討に加えて、主要渋滞箇所と実際のボトルネック箇所が異なることの対応方針の検討や、マクロな交通課題を解決する取り組みについて、他県の事例も参考に上部機関も交え検討することが望ましいとの意見があった。
- (4) 渋滞対策実施箇所
  - ・直轄国道で渋滞対策を実施している箇所について報告した。
  - ・渋滞対策の実施箇所については、効果を分析することが望ましいとの意見があった。
- (5) TDM 施策の検討
  - ・多摩地域におけるTDM 施策の検討及び実施内容について報告した。
  - ・他省庁の成功例として、施策協力のロゴマーク等を作成して協力企業に提供することにより、政府の施策に協力しているとの意識が高まり効果的であったとの意見があった。
  - ・今回のTDM 施策で成果が得られれば、他の地域に横展開することがよいとの意見があった。

- ・ポータルサイトでは、現在の渋滞状況が掲載されている。これに加えて、出発時刻別の旅行時間の差がわかるように示した方が良いとの意見があった。
- ・運輸事業者としては、TDM への協力には荷主の理解が必要であるため、荷主への働きかけが重要であるとの意見があった。
- ・混雑時間帯を回避するため、どの時間帯を回避したら効果的かわかりやすく示した方が良いのではないかと意見があった。
- ・曜日時間帯別の渋滞状況を示した方が、道路利用者にとってわかりやすいのではないかと意見があった。

以上